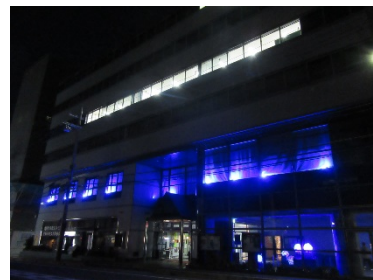




9/23 は南コミュニティセンターを青色にライトアップ！ 「手話言語」に関する認識を深める 1 日に

9 月 23 日の「手話の日・手話言語の国際デー」に合わせて、生駒市南コミュニティセンターせせらぎで、手話言語の楽しさや魅力に触れるイベントと、世界平和を表すブルーライトアップを生駒市聴覚障害者協会との共催で実施します。

過去のライトアップの様子
(場所はコミュニティセンター)▶



■ イベント概要

1. 日時：令和 8 年 9 月 23 日（水・祝）14:00～16:30
※ブルーライトアップは日没後（18:00 頃）～22:00
2. 場所：生駒市南コミュニティセンターせせらぎ（生駒市小瀬町 18 番地）
3. 内容：手話による絵本の読み聞かせ、手話に関するクイズ、指文字シールを使ったしおり作りなど
ブルーライト点灯、手作り和紙ランタン（右の写真）の設置
4. 関連イベント：
 - ・ 9 月 14 日（月）～30 日（水）市庁舎開庁時間内、市役所 1 階ロビー
パネル展示による聴覚障がい者と手話言語にまつわる啓発、手話スタンプを使ったオリジナルエコバッグづくり（数量・日時限定）
 - ・ 9 月 6 日（日）～10 月 3 日（土）開館時間内、市内各図書館（室）
聴覚障がい者及び手話言語に関する本の特集展示



■ ブルーライトアップの由来

9 月 23 日は「手話は言語である」という認識を広めるべく国連総会で決議された「手話言語の国際デー」であると同時に、「手話に関する施策の推進に関する法律」により定める「手話の日」です。

世界ろう連盟は、この 9 月 23 日に「世界平和」を表す青色で世界各地をライトアップするよう呼びかけており、全日本ろうあ連盟もこれに賛同しています。（昨年度は 47 都道府県 448 自治体 862 か所で実施）。

本市は、令和 2 年 4 月に奈良県初の情報・コミュニケーション条例となる「生駒市手話言語の普及並びに障がいの特性に応じた多様なコミュニケーション手段の理解及び利用の促進に関する条例」を施行し、手話言語の周知啓発を図っています。今回の事業のほか、広報紙や市公式 YouTube での手話紹介、手話に関する情報を「手話通信」として毎月職員向けに配信するなど、理解促進に努めています。

この件に関する報道関係からのお問合せ

生駒市福祉部障がい福祉課（課長 金子） ☎0743-74-1111(内線 7250)